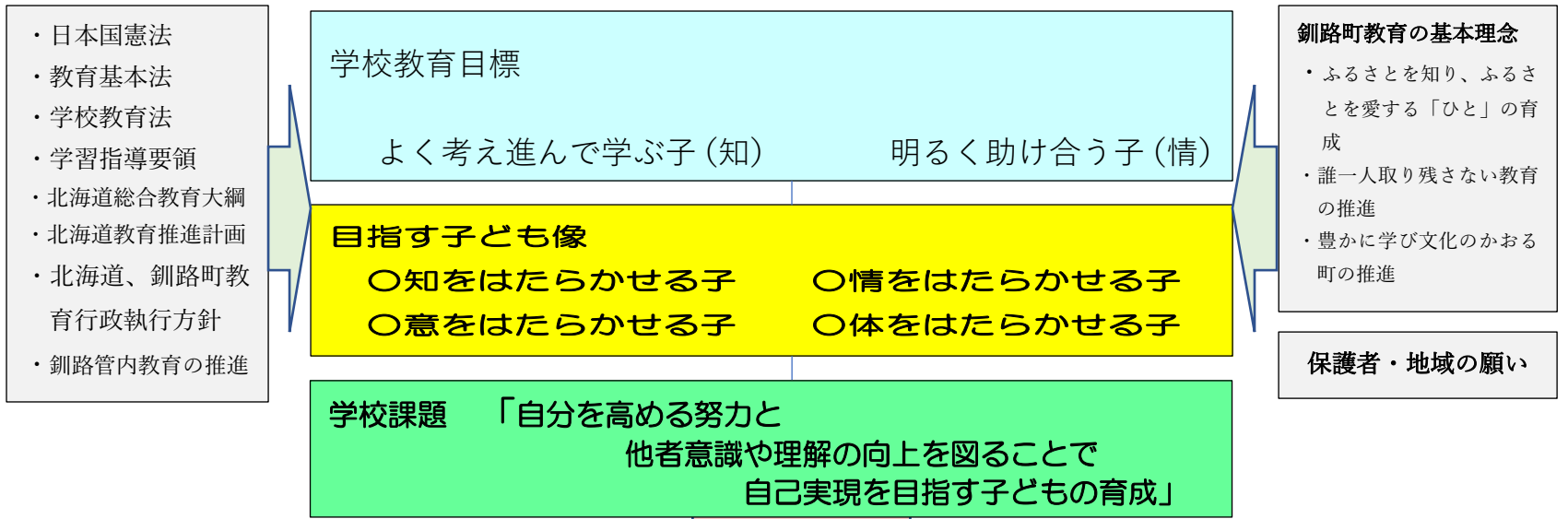


令和6年度 釧路町立知方学小学校 目指す教育（グランドデザイン）



◇子どもを主語とし「主体的・協働的」に育む確かな学力(知)

①各学年の学習内容や能力を主体的に身につける。
(授業づくり)
 * 課題から見通しを持ち、交流を通して高め合い、自分の学習の振り返りを位置づけた授業
 * ICT(タブレット)を活用した学習の創造
 * 子どもが自分の考えや思いを表現する機会の設定と改善

②学ぶ意欲が向上し、成果が評価される環境を整える。
(環境づくり)
 * 子どもの作品や頑張りへの称賛等ができ、学習意欲の向上や啓蒙活動の発信に結び付く、掲示の工夫

③学習内容の定着のために連続した取組を行う。
(習慣づくり)
 * 学力の分散化の解消と効果を目指した授業、朝学習、家庭学習(宿題・自主学習)、放課後学習等をつなぐ横断的学習体系
 * 自己調整力を身に付けさせるための自主学習の取組

◇心豊かに協働して共に高め合う心情の育成(情)

①自分や友達の個性を認め合える心情を育てる。
 * 自分の考えを伝える場面を教育活動全般で設定する。
 * お互いの思いや考えを理解し、友達と支え合える関係を築いていく。

②自分の周りの人々との関わりを通して自己を見つめる。
 * 周りの人と自分との違いに気づき、積極的に理解し合う心情を育み、個性や違いによる自己効力感を高める。
 * 周りの人々や出来事等から自分の言動や考えを振り返る。

③子ども達の思いや考えを深める道徳の時間を旨す。
 * 自分の変化を見つめ直す道徳ノートの活用
 * 道徳の時間を公開しながら、家庭との共有と連携を図る。

◇夢や希望を持って活動に取り組む態度の育成(意)

①自分の周りの人や公共のために働くことの喜びを知る。
 * ボランティア活動や手伝い等の機会を積極的に設定していく。

②目標に向かって達成するまでの努力の大切さに気づく。
 * 日常の学習や行事等の目標を持ち、取組を進めていく。
(子ども自身のPDCAサイクル)

③自分の役割を果たすための思いと協調性を育てる。
 * 係や委員会、行事等の役割を務める機会を設けていく。
 * 役割を果たすための取組を行うなかで、自分

◇健全な体づくりと安心で安全な学校生活の確立(体)

①年間を通じて全校的な運動を実施し、運動習慣を養う。
 * 朝や休み時間を利用した運動の取組
 * 運動能力を高めるための体育の授業の改善

②家庭と連携しながら、規則正しい生活習慣の確立を目指す。
 * 生活リズムチェックシートを活用して、課題の洗い出しを行う。
 * ノーゲームデーなどを設定し、生活リズムの改善を図る。

③様々な場面に応じた危機回避能力の育成と感染症の予防。
 * 「セーフノート」の日常的な活用を図りながら、自他の命を守る力を育てる。
 * 感染症やケガ等の予防の取組を通して、自己管理を意識させ、心身ともに健康な生活を送らせる。

